

(お知らせ)

米豪主催多国間共同訓練（タリスマン・セイバー21）への参加について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米豪主催多国間共同訓練（タリスマン・セイバー21）に参加します。

1 目的

海上自衛隊の戦術技量の向上及び参加国海軍との連携の強化

2 期間

令和3年7月18日（日）～7月27日（火）

3 訓練海空域

オーストラリア東方

4 参加部隊

(1) 海上自衛隊：護衛艦「まきなみ」及び搭載航空機（SH-60K）

(2) 米海軍：強襲揚陸艦「アメリカ」、ドック型輸送揚陸艦「ニューオリンズ」、ドック型揚陸艦「ジャーマンタウン」、駆逐艦「ラファエル・ペラルタ」、補給艦「アラン・シェパード」、補給艦「ラパハノック」、P-8A

(3) オーストラリア海軍：強襲揚陸艦「キャンベラ」、揚陸艦「チャールズ」、駆逐艦「ブリスベン」、フリゲート艦「パラマッタ」、フリゲート艦「バララット」、P-8

(4) カナダ海軍：フリゲート艦「カルガリー」

(5) 韓国海軍：駆逐艦「ワン・ゲオン」

5 訓練項目

射撃訓練、対潜戦訓練、海上作戦訓練

6 その他

新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施します。